Panasonic

ステレオラジオカセットレコーダー
品番　RX-FS22

取扱説明書

保証書別添付

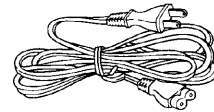
上手に使って上手に節電

このたびはステレオラジオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	RX-FS22
販売店名	☎（　）　－		
お客様ご相談窓口	☎（　）　－		

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571　大阪府門真市松生町１番４号　☎（06）909－1021

付属品
電源コード（1）

買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

主な仕様

■ラジオ
受信周波数
FM：　76～108MHz（TV：1ch～3ch）
AM：　525～1629kHz

■テープレコーダー
トラック方式　ステレオ
録音方式　交流バイアス
消去方式　マグネット消去
モニター方式　バリアブルサウンドモニター
周波数範囲（ノーマルポジション）
60～14000Hz（EIAJ）

■共通
スピーカー　8㎝丸形 2.7Ω 2個
出力端子　PHONES：M3ステレオ
実用最大出力（DC時）　2.5W＋2.5W（EIAJ）

電池持続時間
約9時間（EIAJ録音時）
約5時間30分（EIAJ音楽再生時）
（別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R14PU使用時）

電源
電灯線：　AC100V、50/60Hz
乾電池：　DC9V（単2形乾電池6個）
・乾電池の代用として充電式電池を使わない。

消費電力　AC12W

最大外形寸法（幅×高さ×奥行）
344×123×119㎜（EIAJ）

質量　約1.6kg（乾電池なし）
約2.1kg（乾電池を含む）

・電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
・この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

「切換」つまみ“テープ/電源切”時の消費電力…約1.1W（ACのとき）

愛情点検　長年ご使用の本機の点検を！

このような症状はありませんか
・煙が出たり、異常なにおいや音がする
・音が出ないことがある
・正常に動作しないことがある
・商品に破損した部分がある
・その他の異常や故障がある

▶ このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

RQT3717-S1
F0996L0 (D)

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

もし、異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったら、電源プラグを抜く

●そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く

●そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

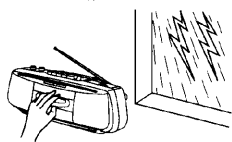
●販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

雷について

雷が鳴ったら、アンテナや機器に触れない

●感電の恐れがあります。

接触禁止

雷が鳴ったら、屋外で使わない

●落雷の恐れがあります。

●使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

ご使用について

機器内部に金属物を入れない

●感電の原因になります。

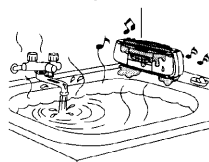
●特にお子様にはご注意ください。

水をかけたり濡らしたりしない

●機器が故障したり、ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

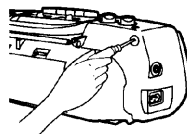
●水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

●雨天、降雪中、海岸や水辺での使用は、特にご注意ください。

水場使用禁止

分解、改造したりしない

●内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

●内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

分解禁止

⚠警告

電源コードについて

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

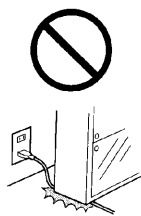
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

●傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

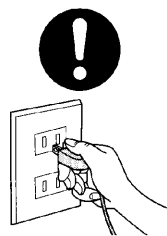
●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

●プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

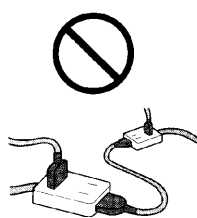
●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

●差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

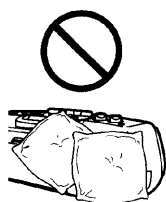
●感電の原因になります。

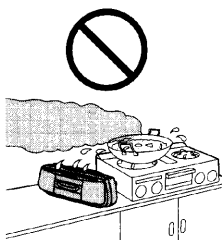
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない

●たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

⚠注意

設置について

放熱を妨げない

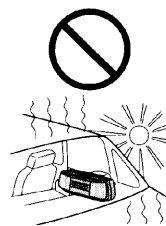
●内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。本機後面の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

●夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

お手入れについて

お手入れの前には、電源プラグを抜く

●入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

⚠注意

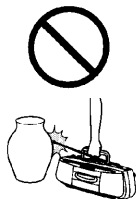
持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

●接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。

●また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない

●アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

ご使用について

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電池について

以下のことを守り正しく取り扱う

●⊕と⊖は正しく入れる
●新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
●乾電池は充電しない
●加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
●長期間使用しないときは、取り出しておく
●ネックレスなどの金属物といっしょにしない
●乾電池の代用として、充電式電池を使わない

・取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
・万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
・液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

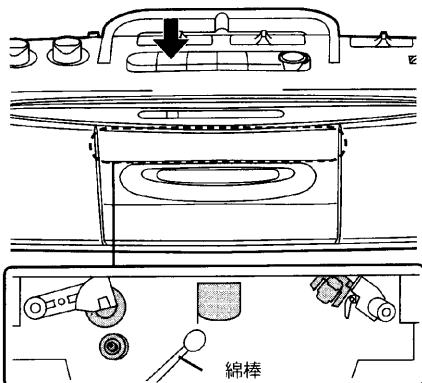
お手入れ

■本体表面のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、あとは空ぶきをしてください。
・化学ぞうきんをご使用の時は、その説明をご覧ください。
・アルコールやシンナーは使わないでください。

■カセットデッキ内部のお手入れ

よい音質で録音・再生するために、ときどき清掃することをおすすめします。

① 「■/⏏ 停止/取出し」を押してカセットふたを開ける。
② 綿棒にアルコール液またはクリーニング液をつけ、下図の▒▒(テープが触れる部分)の汚れをふき取る。
推奨品:クリーニングキット(RP-919、別売り)

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

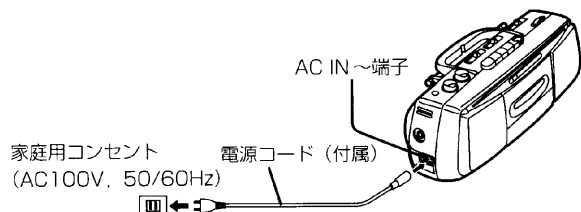
	こんなときは	ここをご確認ください(参照ページ)
ラジオ	雑音が多い。選局できない。	アンテナの向きなどが悪くありませんか。(5)
		他の機器のリモコンを近くで使っていませんか。
		テレビの近くで使用していませんか。
テープ	録音できない。	テープの消去防止用のつめを折っていませんか。(7)
	雑音が多い。音質がよくない。	カセットデッキ内部が汚れていませんか。(4) 乾電池が消耗していませんか。(5)

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

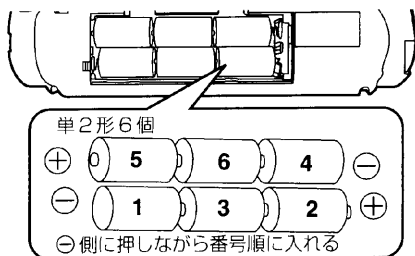
音のエチケット
シンボルマーク

電源の準備

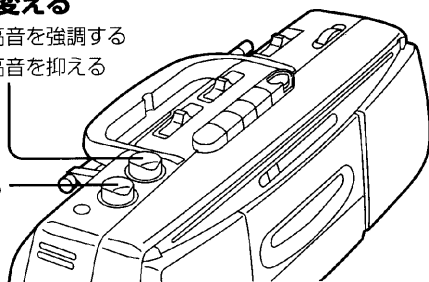
家庭用コンセントで使う

●**長期間使用しないときは**

節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。（「切換」つまみを“テープ/電源 切”に合わせて電源を切った状態でも、1.1Wの電力を消費しています。）

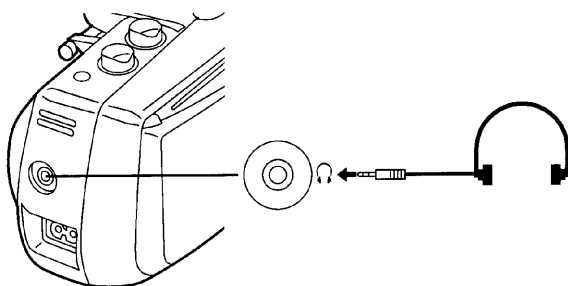
乾電池（別売り）で使う

電源コードを本体から抜くと、乾電池電源に切り換わります。

■ 乾電池の交換時期

電源「入」時に、前面の「電源/電池」ランプが消えている（または暗い）ときは、乾電池を6個とも交換してください。

共通操作

■ ヘッドホン（別売り）で聞く

音量を下げて接続する

プラグタイプ：M3ステレオ
推奨品：ステレオヘッドホン
品番：RP-HT29，RP-HT16

ラジオを聞く

FMはステレオで、AMとテレビ音声（1～3チャンネル）はモノラルです。
FM放送を聞くときは、アンテナを伸ばしておいてください。

■ FMステレオ放送で雑音が多いときは

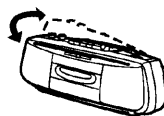
音声をモノラルにして雑音を少なくします。

「バンド」つまみを“FM”に合わせる

ステレオ放送もモノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
通常は“FMステレオ”に合わせておいてください。ステレオ放送はステレオ音声で、モノラル放送はモノラル音声で聞くことができます。

■ アンテナを調整するには

FM
ホイップアンテナの長さと向きを調整する

AM
本機の向きを調整する

●**本機のTV受信回路について**

FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルに、FMが混信することがあります。

●**乗物や建物の中では**

電波が弱まり聞こえにくいことがあります。
できるだけ窓際でお聞きください。

テープを聞く

ノーマルポジションのテープが使えます。

1 “テープ/電源 切 ” に合わせる

2 カセットふたを開け、テープを入れて閉める

テープが見える方を上に

再生を始める面を手前に

3 「◀ 再生」 を押す

前面の「電源/電池」ランプが点灯し、再生が始まります。

一時停止する

再生するには、もう一度押します。

・一時停止の状態では電源は切れていません。電源を切るには、「■/▲ 停止/取出し」を押してテープを止めてください。

再生を止める

電源が切れます。

録音する

ノーマルポジションのテープが使えます。

ラジオ放送を録音する

1 カセットふたを開けてテープを入れる

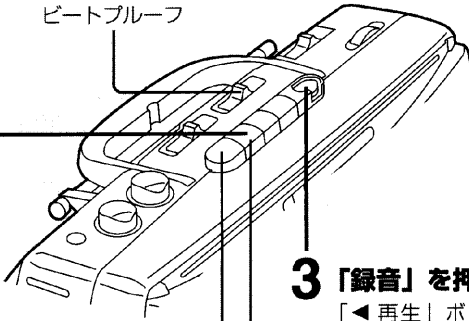
・テープの始めから録音するとき

リーダーテープを巻き取る（7ページ）

・テープの途中から録音するとき

テープを聞いて録音を始める位置で止める

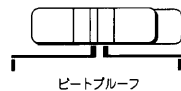
2 放送局を選ぶ（5ページ）

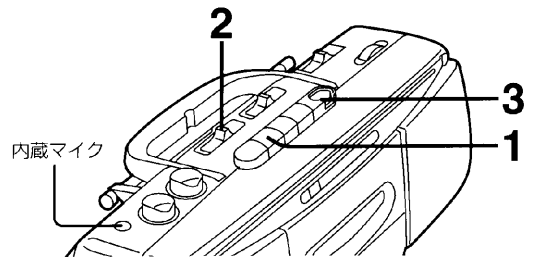
3 「録音」を押す

「◀ 再生」ボタンも押し込まれます。録音が始まり、片面の端で自動停止します。

一時停止する

再び録音するにはもう一度押します。

録音を止める

■ **AM 放送を録音中雑音が多いときは**

雑音（ピーという音）の少ないほう（I または II）に切り換える

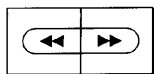
内蔵マイクで録音する

1 **「■/▲ 停止/取出し」を押してテープを入れる**

2 **「切換」つまみを“テープ/電源 切 ”に合わせる**

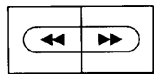
3 **「録音」を押して録音を始める**

内蔵マイクで録音しているときは、ハウリング（ピーという音）を防ぐため、スピーカーから音は出ません。

- 録音中に音量や音質を変えても録音されるテープには影響ありません。
- 録音レベルは自動で調整されます。
- 乾電池の消耗による録音時のトラブルを防ぐため、家庭用コンセントか、新しい乾電池のご使用をおすすめします。

早送り・巻き戻しする

停止中に押す

●**早送り・巻戻し中に「◀ 再生」を押さないでください。**
テープが回転部分に巻き込まれるおそれがあります。必ず、「■/▲ 停止/取出し」を先に押してテープを止めてください。

聞きたいところをさがす

再生中に押す

ボタンを押している間、キュルキュルと音がします。指を離すと再生に戻ります。

フルオートストップ機能について

再生、録音中または早送り、巻戻し中にテープの端まで来ると自動的に停止します。

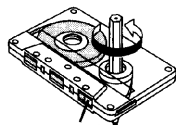
テープについて

本機で使用できるテープ

Normal position/TYPE Ⅰ	○
High position/TYPE Ⅱ	×
Metal position/TYPE Ⅳ	×

・**ハイポジション、メタルポジションテープについて**
本機で再生しても、特性を活かすことができなかったり、正しく録音されないことがあります。

リーダーテープについて

テープの端のリーダーテープ（色の違う部分）はあらかじめ巻き取っておいてください。

リーダーテープ
（録音されない）

100分以上のテープについて

長時間の使用には便利ですが、テープが薄くのびやすいため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しなどをくり返すと、テープが回転部分に巻き込まれることがありますので、ご注意ください。

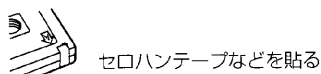
エンドレステープについて

使用方法を誤るとテープが回転部分に巻き込まれます。必ず、テープに付いている使用説明をお読みください。

テープのたるみは巻き取ってください

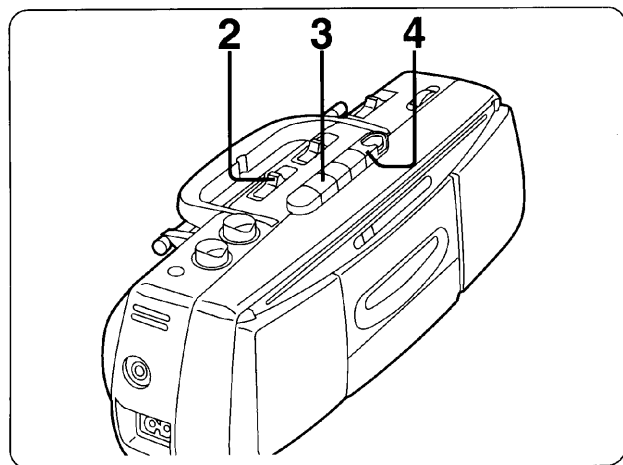
テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。

録音したテープを誤って消さないために

・**もう一度録音するには**

保管するとき次のような場所は避けてください。

・直射日光の当たるところ
・高温（35℃以上）高湿（80％以上）のところ
・磁気のあるところ（スピーカーの近くやテレビの上など）

ラジオスリープを使う

ラジオを聞きながら眠りたいときなどに便利です。テープの走行が終わると電源が切れます。希望の長さのテープをご用意ください。

1　放送局を選ぶ（5ページ）

2　「切換」つまみを“スリープ”に合わせる
音声が途切れます。

3　「■/▲ 停止/取出し」を押してカセットふたを開け、テープを入れる

4　「◀ 再生」を押す
ラジオが鳴り出します。
テープの終端まで来ると、自動的にテープの走行が止まり、電源が切れます。

著作権について

・放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
・従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
・使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本　部	(03)3502－6551	中部支部	(052)583－7590
北海道支部	(011)221－5088	北陸支部	(0762)21－3602
盛岡支部	(0196)52－3201	京都支部	(075)251－0134
仙台支部	(022)264－2266	大阪支部	(06) 244－0351
大宮支部	(048)643－5461	大阪北支部	(06) 244－7077
東京支部	(03)3562－4455	神戸支部	(078)322－0561
西東京支部	(03)3232－8301	中国支部	(082)249－6362
東京イベント・コンサート支部	(03)5286－1671	四国支部	(0878)21－9191
立川支部	(0425)29－1500	九州支部	(092)441－2285
横浜支部	(045)662－6551	鹿児島支部	(0992)24－6211
静岡支部	(054)254－2621	那覇支部	(098)863－1228

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

保証とアフターサービス よくお読みください。

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

・修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！
・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みの後、保存してください。

保証期間ーお買い上げ日から１年間

■修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

・保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

・保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談センター

0120-878-365

フリーダイヤル（料金無料）年中無休／受付９時～20時

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は....

TOKYO ☎(03)3256-5444	OSAKA ☎(06)645-8787
AKIHABARA 秋葉原	NIPPOMBASHI 日本橋
1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo	4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka

修理ご相談窓口

北海道地区

地区	電話	所在地
札幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南２丁目17-7
旭川	☎(0166)31-6151	旭川市２条通21丁目左１号
帯広	☎(0155)33-8477	帯広市西19条南1丁目7-11
函館	☎(0138)53-7107	函館市山の手１丁目1-15

東北地区

地区	電話	所在地
青森	☎(0177)39-9712	青森市大字八ッ役字矢作1-37
秋田	☎(0188)26-1600	秋田市御所野湯本2丁目1-2
岩手	☎(0196)39-5120	盛岡市羽場13地割30-3
宮城	☎(022)375-2512	仙台市泉区市名坂字清水端59-2
山形	☎(0236)41-8100	山形市流通センター3丁目12-2
福島	☎(0243)34-1309	福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首都圏地区

地区	電話	所在地
栃木	☎(028)632-8450	宇都宮市中央１丁目8-13
群馬	☎(0273)52-1217	高崎市萩原町沖中205-18
両毛	☎(0276)25-6870	太田市東新町244-1
水戸	☎(029)225-0119	水戸市柳河町309-2
つくば	☎(0298)55-7860	つくば市梅園2丁目1-13
埼玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千葉	☎(043)251-3537	千葉市稲毛区園生町369-1
船橋	☎(0473)34-5111	船橋市本中山6丁目11-7
柏	☎(0471)63-8905	柏市北柏１丁目7-6
東京	☎(03)5477-9780	東京都世田谷区経堂５丁目26-8
山梨	☎(0552)22-5171	甲府市下飯田2丁目1-27
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
新潟	☎(025)286-0171	新潟市東明１丁目8-14
佐渡	☎(0259)23-2898	両津市秋津字境108-1
長岡	☎(0258)28-2111	長岡市寺島町308-12
上越	☎(0255)44-6871	上越市大字藤野新田字大割353-3

中部地区

地区	電話	所在地
石川	☎(0762)94-2683	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80
富山	☎(0764)32-8705	富山市寺島1298
福井	☎(0776)54-5606	福井市開発４丁目112
長野	☎(0263)58-0073	松本市大字笹賀7600-7
静岡	☎(054)287-9000	静岡市西島765
愛知	☎(052)614-3136	名古屋市南区西又兵衛町3-48
岐阜	☎(058)323-6010	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
高山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
三重	☎(0592)55-1380	久居市森町字北谷1920-3

近畿地区

地区	電話	所在地
滋賀	☎(0775)82-5021	守山市勝部町260
京都	☎(075)672-9636	京都市南区上鳥羽石橋町20-1
大阪	☎(06)359-6225	大阪市北区本庄西1丁目1-7
奈良	☎(07435)9-2770	大和郡山市椎木町404-2
和歌山	☎(0734)75-1311	和歌山市中島499-1
兵庫	☎(078)272-6645	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

地区	電話	所在地
鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子	☎(0859)34-2129	米子市米原４丁目2-33
松江	☎(0852)23-1128	松江市西津田２丁目10-19
出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山	☎(086)292-1162	岡山県都窪郡早島町矢尾807
広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音8丁目13-20
山口	☎(0839)89-4445	山口市大字佐山1120-1

四国地区

地区	電話	所在地
香川	☎(0878)74-6200	香川県綾歌郡国分寺町新名663-1
徳島	☎(0886)98-1125	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108
高知	☎(0888)66-3142	南国市岡豊町中島331-1
愛媛	☎(089)971-2144	松山市土居田町750-2

九州地区

地区	電話	所在地
福岡	☎(092)593-9036	春日市春日公園3丁目48
佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市本庄町大字本庄896-2
長崎	☎(0958)30-1658	長崎市東町1949-1
大分	☎(0975)56-3815	大分市萩原４丁目8-35
宮崎	☎(0985)85-6530	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2
熊本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
天草	☎(0969)22-3125	本渡市港町18-11
鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎１丁目7-36
大島	☎(0997)53-5101	名瀬市矢之脇町10-15

沖縄地区

地区	電話	所在地
沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間４丁目23-11

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0696